

## 第2次射水市中小企業振興計画策定支援業務に係る 公募型プロポーザル審査結果

平成30年5月30日  
射水市

第2次射水市中小企業振興計画策定支援業務について、公募型プロポーザルにより、次のとおり優先交渉権者を特定した。

### 1 業務の名称

第2次射水市中小企業振興計画策定支援業務

### 2 業務内容

第2次射水市中小企業振興計画の策定に当たり、必要な調査、分析等を行うとともに、具体的施策検討のための支援を行うもの。

### 3 審査結果

参加申込みのあった1者について、本市職員3名、商工団体職員2名で構成する検討委員会で審査した結果を踏まえ、次の者を優先交渉権者として特定した。

#### 【優先交渉権者】

株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所 評価点 76.2点（100点中）

### 4 実施経緯

平成30年 4月23日	実施要領公表
5月 7日～8日	参加申込受付
5月14日～16日	企画提案書受付
5月29日	プレゼンテーション、ヒアリング

### 5 審査講評

今回の提案者「株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所」は、富山県内はもとより全国の同類業務において優れた実績を有するコンサルタント会社である。

提案者からは、市民アンケート調査やワークショップの効率的・効果的な実施手法のほか、既存企業状況調査データのクロス集計等を踏まえた的確な現状把握や課題抽出を実施する旨の提案がなされた。また、施策の検討にあっては、高等教育機関、経営者、地域との連携を軸としながら方向性を見出していく手法の提案がなされた。

いずれも、提案者が持つノウハウのもと、市の計画策定に係る意向を十分に把握し、かつ、中小企業を取り巻く環境の変化や国や県の政策動向を的確に捉えた上でなされた提案であり、本提案者が、計画策定の支援業務を遂行するに十分な能力を備えていると推察できるものであり、本業務委託の受託者としてふさわしいと評価した。

なお、業務遂行に当たっては、小規模事業者の意見を捉える手法も取り入れられ、計画に反映されることを期待するものである。